

タラギマチ

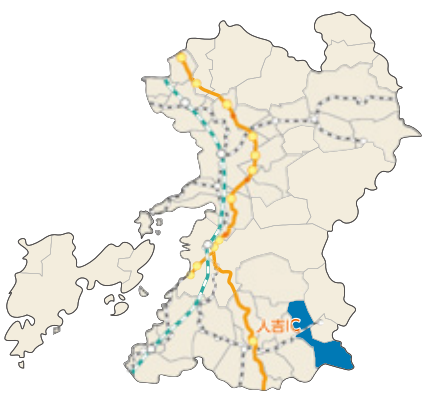
多良木町

総人口…8,411人 男…3,945人 女…4,466人 世帯数…3,351世帯
(人口構成比) 15歳未満…10.6% 15～64歳…44.4% 65歳以上…45.0%
※データは令和6年7月発行、熊本県市町村要覧をもとに作成しております。



吉瀬 浩一郎 町長

町政については、さまざまな課題を抱えながらも常に大局的な視点からの舵取りを意識し、町の10年後20年後を展望し施策を進めてきました。「他に誇れる多良木町を作っていきたい」という指針のもと、職員と一体となり、住民の皆さまの付託にお答えすべく「活きるちから」「育むちから」「想うちから」をつなぐ町づくりに取り組んでいきたいと考えております。



寄附御礼

- ・贈呈式開催(首長出席、寄附額10万円以上)
- ・感謝状贈呈(寄附額10万円以上)
- ・地公体広報誌掲載
- ・HP掲載
- ・視察受入
- ・功労者表彰推薦
- ・紺綬褒章推薦
- ・その他

新しい民間企業の技術・ノウハウを積極的に活用したい政策課題・取り組み



カテゴリー1 産業振興・企業誘致

地場産業育成のための新たな取組

本町の基幹産業は農林業などの1次産業であり、町全体面積の約9割が農地及び山林となっています。しかし、生産者や担い手の減少により、地域の産業を支えてきた人材が不足し、耕作放棄地や放置山林の増加が顕著となっています。その結果、有害鳥獣や自然災害による土砂流出などの被害も増加傾向にあります。このような課題に対し、本町では生產品のブランド化や加工による新商品の開発など、地場産業の活性化を図ることが大切です。



開発したジビエスープとドレッシング



カテゴリー2 過疎対策・定住移住

持続可能なまちづくりを実現するための課題

本町では、「持続可能なまちづくり」をテーマにさまざまな事業に取り組んできました。しかしながら、人口の減少に歯止めがかからず、今後のまちづくりを推進するためには関係人口の増加が重要な課題となっています。特に、若年層の都市部への人口流出は顕著であるため、次世代を担う人材の育成が必要不可欠となっています。プログラミングを活用した教育支援・まちづくりイベントの開催などが必要です。



Minecraftワークショップの様子

多良木町まち・ひと・しごと創生推進計画

活力と笑顔あふれるまち

基本目標

1

多良木町を支える活力ある産業と安定した雇用を創出する

地域の発展を支える産業の活性化と担い手の育成。魅力ある雇用を創出する農作物ブランド化事業。

基本目標

2

多良木町へのつながりを築き、新しい人の流れをつくる

関係人口創出事業の展開による移住定住の促進。文化財活用等の観光振興による国内外からの交流人口の拡大。

基本目標

3

多良木町での結婚・出産・子育ての希望をかなえる

子育て世帯の経済的・精神的負担の軽減。出産期から子育て期までの一体的な支援事業の実施。

基本目標

4

人が集い、安心して暮らせる魅力的な地域づくり

安全な地域づくりを推進するための総合的防災事業。地域資源を活用するための基盤整備。充実した福祉サービスを提供するための事業推進。

多良木町

重点プロジェクト

地域資源を活かした魅力ある産業の振興

総事業費

— 寄附目標額 —

数値目標

- 認定農業者数 …… 135経営体
- ブランド米作付面積 …… 15ha

本町では、地場産業の育成や後継者不足の課題に対して、地域にある資源を最大限に活かすため、お米のブランド化事業やドレッシング製造販売事業等を展開しています。

地元有志の農家が設立した「田んぼのチカラ研究会」では、お米のブランド化に取り組み、九州のお米食味コンクールでは自治体部門三連覇、個人部門では研究会員が最高金賞を受賞しています。

また、一般財団法人たらぎまちづくり推進機構では、地元農家が生産する野菜を使用したドレッシングを販売するなど、消費量拡大や生産者の所得向上を進めています。

寄附の具体的なメリット

10万円以上の寄附をいただきますと感謝状贈呈式を行い、町HP及び広報誌にて記事を掲載します。

寄附申出書の事業名選択時は「多良木町を支える活力ある産業と安定した雇用を創出する事業」を選択してください。

〈SDGs〉関連するゴール



田んぼのチカラ研究会で生産した「こめたらぎ」

重点プロジェクト

次世代に魅力をつなぐ地域づくり

総事業費

— 寄附目標額 —

数値目標

- 住み続けたいと思う住民の割合 …… 70%

人口減少が続く本町において、「持続可能なまちづくり」を実現するため、関係人口の増加を図ることが重要であり、多様性に富む人材の確保・育成を目的として一般財団法人たらぎまちづくり推進機構(町100%出資)を設立しました。小中学生を対象としたプログラミング教育支援などIT人材の育成や、熊本県立大学との連携事業での空き家利活用研究を通じた地域の魅力発信など、地域を担う次世代の子どもたちの多様性を育む取り組みを行っています。



株DeNAと実施したプログラミング教育支援事業

寄附の具体的なメリット

10万円以上の寄附をいただきますと感謝状贈呈式を行い、町HP及び広報誌にて記事を掲載します。

寄附申出書の事業名選択時は「多良木町へのつながりを築き、新しい人の流れをつくる事業」を選択してください。

●その他の寄附事業に関しましては、最寄りの肥後銀行までお問い合わせください。